

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-112856

(43)Date of publication of application : 21.04.2000

(51)Int.CI. G06F 13/00
G06F 3/00

(21)Application number : 10-279530 (71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

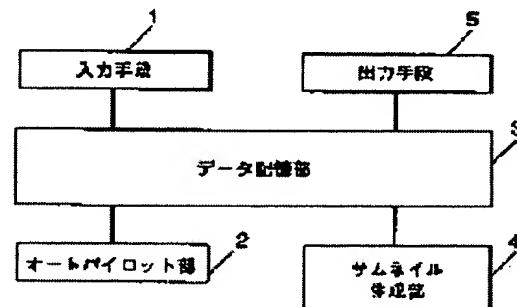
(22)Date of filing: 01.10.1998 (72)Inventor : IKUTA JUNZO
KAMINE HIROSHIGE
NUMATA YASUYUKI

(54) WEB INFORMATION DISPLAY DEVICE, ITS DISPLAY METHOD, AND RECORDING MEDIUM RECORDING PROGRAM FOR EXECUTING THE METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make it possible to simply observe Web information by quickly finding a specific page or successively displaying pages at the time of reading stored Web information by auto-pilot or the like.

SOLUTION: The Web information display device for downloading Web information from an interconnection network (Internet) and displaying the Web information is provided with an input means 1 for inputting an instruction from a user, an auto-pilot part 2 for acquiring specified information from the Internet, a data storage part 3 for storing data acquired by the auto-pilot part 2, a thumbnail generation part 4 for generating the thumbnail of the Web information stored in the data storage part 3, and an output means 5 for displaying the thumbnail and the Web information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

- [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
- [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-112856

(P 2 0 0 0 - 1 1 2 8 5 6 A)

(43)公開日 平成12年4月21日(2000.4.21)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	マークド (参考)
G06F 13/00	354	G06F 13/00	354 D 5B089
3/00	654	3/00	654 A

審査請求 未請求 請求項の数27 O L (全25頁)

(21)出願番号 特願平10-279530
 (22)出願日 平成10年10月1日(1998.10.1)

(71)出願人 000005821
 松下電器産業株式会社
 大阪府門真市大字門真1006番地
 (72)発明者 生田 淳三
 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
 産業株式会社内
 (72)発明者 加峰 広茂
 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
 産業株式会社内
 (74)代理人 100097445
 弁理士 岩橋 文雄 (外2名)

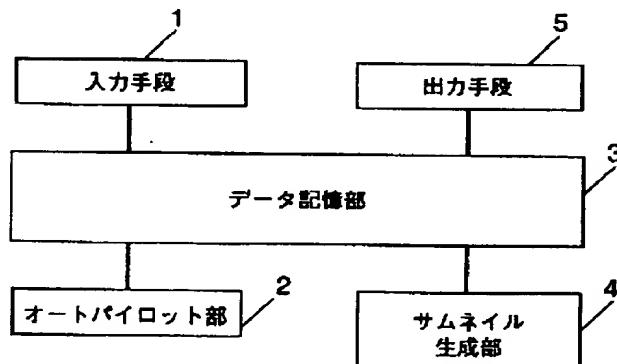
最終頁に続く

(54)【発明の名称】Web情報表示装置と、Web情報表示方法、及びこのWeb情報表示方法を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体

(57)【要約】

【課題】オートパイロット等により蓄積されたWeb情報を閲覧する際に、特定のページをすばやく見つけたりページを順次表示したりして、簡便にWeb情報が見れるようにすること。

【解決手段】インターネットからWeb情報をダウンロードして表示するWeb情報表示装置であり、ユーザからの指示入力をを行う入力手段1と、インターネットから指定された情報を取得するオートパイロット部2と、オートパイロット部2が取得したデータを記憶するデータ記憶部3と、データ記憶部3に記憶したWeb情報のサムネイルを生成するサムネイル生成部4と、サムネイルやWeb情報の表示を行う出力手段5とを備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ユーザからの指示入力を行う入力手段と、インターネットから指定された情報を取得するオートバイロット部と、前記オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成するサムネイル生成部と、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う出力手段とを備えたことを特徴とするWeb情報表示装置。

【請求項2】前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの大きさを可変とすることを特徴とする請求項1に記載のWeb情報表示装置。

【請求項3】前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとすることを特徴とする請求項1または2に記載のWeb情報表示装置。

【請求項4】前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとすることを特徴とする請求項1または2に記載のWeb情報表示装置。

【請求項5】ユーザからの指示入力を行う入力手段と、インターネットから指定された情報を取得するオートバイロット部と、前記オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する順次表示制御部と、前記Web情報の表示を行う出力手段とを備えることを特徴とするWeb情報表示装置。

【請求項6】前記順次表示制御部は、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項5に記載のWeb情報表示装置。

【請求項7】前記順次表示制御部は、画像が表示されている部分を順に表示する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項5または6に記載のWeb情報表示装置。

【請求項8】前記順次表示制御部は、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項7に記載のWeb情報表示装置。

【請求項9】前記順次表示制御部は、順に表示する画像の特性をユーザが指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項7または8に記載のWeb情報表示装置。

【請求項10】ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを含むことを特徴とするWeb情報表示方法。

【請求項11】前記第3のステップは、前記サムネイル 50

の大きさを可変とする操作を含むことを特徴とする請求項10に記載のWeb情報表示方法。

【請求項12】前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとする操作を含むことを特徴とする請求項10または11に記載のWeb情報表示方法。

【請求項13】前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとする操作を含むことを特徴とする請求項10または11に記載のWeb情報表示方法。

【請求項14】ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する第3のステップと、前記Web情報の表示を行う第4のステップとを含むことを特徴とするWeb情報表示方法。

【請求項15】前記第3のステップは、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する操作を含むことを特徴とする請求項14に記載のWeb情報表示方法。

【請求項16】前記第3のステップは、画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項14または15に記載のWeb情報表示方法。

【請求項17】前記第3のステップは、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項16に記載のWeb情報表示方法。

【請求項18】前記第3のステップは、順に表示する画像の特性を前記ユーザが指定可能な操作を含むことを特徴とする請求項16または請求項17に記載のWeb情報表示方法。

【請求項19】ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを格納することを特徴とする記憶媒体。

【請求項20】前記第3のステップは、前記サムネイルの大きさを可変とする操作を含むことを特徴とする請求項19に記載の記憶媒体。

【請求項21】前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとする操作を含むことを特徴とする請求項19または20に記載の記憶媒体。

【請求項22】前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとする操作を含むことを特徴とする請求項19または20に記載の記憶媒体。

【請求項23】ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートパイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する第3のステップと、前記Web情報の表示を行う第4のステップとを備えることを特徴とする記憶媒体。

【請求項24】前記第3のステップは、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項23に記載の記憶媒体。

【請求項25】前記第3のステップは、画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項23または請求項24に記載の記憶媒体。

【請求項26】前記第3のステップは、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項25に記載の記憶媒体。

【請求項27】前記第3のステップは、順に表示する画像の特性を前記ユーザが指定可能な操作を含むことを特徴とする請求項25または請求項26に記載の記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットのホームページなどWorld Wide Web上の情報（本明細書においては「Web情報」と記す）を、効率よく閲覧するための、Web情報表示装置とWeb情報表示方法及びこのWeb情報表示方法を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネット・インターネット技術の発達・普及により、様々な情報が、World Wide Web上で発信されている。今日では、テレビコマーシャルや新聞広告の中には、企業の発するWeb情報へたどり着くための情報、つまりURLアドレスを記したものも増えてきた。また、個人での情報発信者も年々増加している。このように、さまざまな大量のWeb情報が発信されており、ユーザは世界中のWeb情報をリアルタイムで見ることができるようになった。

【0003】このようなWeb情報の普及の一方で、次のような問題も発生している。すなわち、インターネットの接続課金はWeb情報を読んでいる時間にも発生することや、モデムなどの低速回線で接続することが多くWeb情報を見るまでに長い時間待たされること、及び多くのユーザが見る時間帯にアクセスするとネットワークが混雑すること等である。

【0004】このような問題に対処するために、「オートパイロット」という機能がすでに開発され、使用しているユーザが増えてきた。このオートパイロットとは、リアルタイムで情報を見るのではなく、ある程度まとま

った量のWeb情報を計算機内にダウンロードした後、ダウンロードした情報をインターネットに接続することなく見る仕組みのことである。このようなオートパイロットの機能を活用することによって、先に挙げたような問題は解消される。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来から使用されているオートパイロットにおいても、次のようないうな問題がある。

10 【0006】まず、大量にダウンロードされたオートパイロットの結果は、たとえば本発明の説明にも用いる図3に示すように、大量のデータが画面に表示されるため、ユーザはどこから見ればよいのか見当がつかなくなってしまう。また、データが大量にあるため、データを隅から隅まで順に見たり、あるいはざっと斜め読みすることが難しい。

【0007】本発明は、このような問題を解決するため、オートパイロット等により蓄積されたWeb情報を閲覧する際に、自分の興味があるページをすばやく見つける手段を提供するとともに、順次ページを表示することにより簡便にWeb情報を見る手段を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため本発明のWeb情報表示装置は、ユーザからの指示入力を行う入力手段と、インターネットから指定された情報を取得するオートパイロット部と、前記オートパイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成するサムネイル生成部と、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う出力手段とを備えたことを特徴とする。

【0009】これにより、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるためのWeb情報表示装置が得られる。

【0010】また、本発明のWeb情報表示方法は、ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートパイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを含むことを特徴とする。

【0011】これにより、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるためのWeb情報表示方法が得られる。

【0012】更に、本発明の記録媒体は、ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートパ

イロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを格納することを特徴とする。

【0013】これにより、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるためのプログラムを記録した記録媒体が得られる。

【0014】

【発明の実施の形態】請求項1に記載の発明は、ユーザからの指示入力を行う入力手段と、インターネットから指定された情報を取得するオートバイロット部と、前記オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成するサムネイル生成部と、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う出力手段とを備えたことを特徴とするWeb情報表示装置であり、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるという作用を有する。

【0015】請求項2に記載の発明は、前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの大きさを可変とすることを特徴とする請求項1に記載のWeb情報表示装置であり、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくできるという作用を有する。

【0016】請求項3に記載の発明は、前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとすることを特徴とする請求項1または請求項2に記載のWeb情報表示装置であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながらユーザが気になる画像が含まれているページを探すことができるという作用を有する。

【0017】請求項4に記載の発明は、前記サムネイル生成部は、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとすることを特徴とする請求項1または2に記載のWeb情報表示装置であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながらユーザが気になるタイトルが含まれているページを探すことができるという作用を有する。

【0018】請求項5に記載の発明は、ユーザからの指示入力を行う入力手段と、インターネットから指定された情報を取得するオートバイロット部と、前記オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する順次表示制御部と、前記Web情報の表示を行う出力手段とを備えることを特徴とするWeb情報表示装置であり、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるという作用を有す

る。

【0019】請求項6に記載の発明は、前記順次表示制御部は、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項5に記載のWeb情報表示装置であり、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の深い順に見たいというような使いができるという作用を有する。

10 【0020】請求項7に記載の発明は、前記順次表示制御部は、画像が表示されている部分を順に表示する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項5または6に記載のWeb情報表示装置であり、画像を眺めながらユーザが気になるページを見ることができるという作用を有する。

【0021】請求項8に記載の発明は、前記順次表示制御部は、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項7に記載のWeb情報表示装置であり、列举のマーク等のように本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制するという作用を有する。

【0022】請求項9に記載の発明は、前記順次表示制御部は、順に表示する画像の特性をユーザが指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項7または8に記載のWeb情報表示装置であり、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるという作用を有する。

【0023】請求項10に記載の発明は、ユーザからの指示入力を行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを含むことを特徴とするWeb情報表示方法であり、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるという作用を有する。

40 【0024】請求項11に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの大きさを可変とする操作を含むことを特徴とする請求項10に記載のWeb情報表示方法であり、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルのサイズを大きくできるという作用を有する。

【0025】請求項12に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとする操作を含むことを特徴とする請求項10または11に記載のWeb情報表示方法であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながらユーザが気になる画像が含まれているページ

を探すことができるという作用を有する。

【0026】請求項13に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとする操作を含むことを特徴とする請求項10または11に記載のWeb情報表示方法であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながらユーザが気になるタイトルが含まれているページを探すことができるという作用を有する。

【0027】請求項14に記載の発明は、ユーザからの指示入力をを行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する第3のステップと、前記Web情報の表示を行う第4のステップとを含むことを特徴とするWeb情報表示方法であり、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるという作用を有する。

【0028】請求項15に記載の発明は、前記第3のステップは、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する操作を含むことを特徴とする請求項14に記載のWeb情報表示方法であり、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の浅い順に見たいという使い方ができるという作用を有する。

【0029】請求項16に記載の発明は、前記第3のステップは、画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項14または15に記載のWeb情報表示方法であり、画像を眺めながらユーザが気になるページを見ることができるという作用を有する。

【0030】請求項17に記載の発明は、前記第3のステップは、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項16に記載のWeb情報表示方法であり、列挙のマークなどのように本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制するという作用を有する。

【0031】請求項18に記載の発明は、前記第3のステップは、順に表示する画像の特性を前記ユーザが指定可能な操作を含むことを特徴とする請求項16または請求項17に記載のWeb情報表示方法であり、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるという作用を有する。

【0032】請求項19に記載の発明は、ユーザからの指示入力をを行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報のサムネイ

ルを生成する第3のステップと、前記サムネイルやWeb情報の表示を行う第4のステップとを格納することを特徴とする記憶媒体であり、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるという作用を有する。

【0033】請求項20に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの大きさを可変とする操作を含むことを特徴とする請求項19に記載の記憶媒体であり、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくできるという作用を有する。

【0034】請求項21に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれる画像のみとする操作を含むことを特徴とする請求項19または20に記載の記憶媒体であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながらユーザが気になる画像が含まれているページを探すことができるという作用を有する。

【0035】請求項22に記載の発明は、前記第3のステップは、前記サムネイルの内容を、前記Web情報中に含まれるタイトル文字列のみとする操作を含むことを特徴とする請求項19または20に記載の記憶媒体であり、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながらユーザが気になるタイトルが含まれているページを探すことができるという作用を有する。

【0036】請求項23に記載の発明は、ユーザからの指示入力をを行う第1のステップと、インターネットから指定された情報を取得する第2のステップと、オートバイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部と、前記データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する第3のステップと、前記Web情報の表示を行う第4のステップとを備えることを特徴とする記憶媒体であり、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるという作用を有する。

【0037】請求項24に記載の発明は、前記第3のステップは、タイトルページの五十音順やディレクトリ構造の浅い順等のオーダに応じてページの表示順序を指定する制御を実行可能としたことを特徴とする請求項23に記載の記憶媒体であり、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の浅い順に見たいという使い方ができるという作用を有する。

【0038】請求項25に記載の発明は、前記第3のステップは、画像が表示されている部分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項23または請求項24に記載の記憶媒体であり、画像を眺めながらユーザが気になるページを見ることができるという作用を有する。

【0039】請求項26に記載の発明は、前記第3のステップは、特定の大きさ以上の画像が表示されている部

分を順に表示する操作を含むことを特徴とする請求項25に記載の記憶媒体であり、列挙のマークなどのように本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制するという作用を有する。

【0040】請求項27に記載の発明は、前記第3のステップは、順に表示する画像の特性を前記ユーザが指定可能な操作を含むことを特徴とする請求項25または請求項26に記載の記憶媒体であり、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるという作用を有する。

【0041】(実施の形態1) 図1は本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置の機能ブロック図である。

【0042】図1において、Web情報表示装置の機能部は、ユーザからの指示入力を行う入力手段1、インターネットから指定された情報を取得するオートパイロット部2、このオートパイロット部2が取得したデータを記憶するデータ記憶部3、このデータ記憶部4に記憶したWeb情報のサムネイルを生成するサムネイル生成部4、サムネイルやWeb情報を表示する出力手段5とから構成されている。

【0043】図2は本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置の装置ブロック図である。

【0044】図2において、Web情報表示装置の装置エレメントは、ページの選択等に用いるマウス6、URLなどを入力するキーボード7、中央処理演算装置(CPU)8、リード・オンリー・メモリ(ROM)9、ランダム・アクセス・メモリ(RAM)10、ディスクドライブ11、陰極線管ディスプレイ(CRT)12から構成されている。

【0045】ここで、図1と図2との対応関係を説明する。図1及び図2に示すように、入力手段1はマウス6とキーボード7により実現される。データ記憶部3はRAM10およびディスクドライブ11により実現される。出力手段5はCRT12により実現される。オートパイロット部2及びサムネイル生成部4は、CPU8がROM9及びRAM10とデータのやりとりを行なながらROM9に記憶されている制御プログラムを実行することにより実現される。

【0046】上記のように構成されたWeb情報表示装置について、以下にその動作を説明する。

【0047】図4は本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置のフローチャートである。

【0048】図4に示すように、まず、入力手段1等により指定されたインターネット上のURL等をもとに、オートパイロットが実行される(ステップ1)。

【0049】オートパイロットは既に広く用いられている技術であるから概要を説明することとする。ここでは、例としてオートパイロットの対象となるホームページの構成が図5に示すものであるとする。そして、その

ページのトップのページ(ページA)のURLを、http://www. xxxx-net. or. jp/~hr2j-iktであるとする。

【0050】図6はオートパイロットのための指示を行う画面である。先頭URL、取得するページの深さ、外部リンクを取得するかどうかを入力手段1を使用して設定する。実行ボタンを押すとオートパイロットが開始される。オートパイロットの結果、データ記憶部3に格納される内容を図7に示す。ここでは、ページAはHTMLファイルのみで、図を含まず、ページBは図を数個含むものとしている。

【0051】次にサムネイル表示を行う(ステップ2)。ステップ2に関しては、図8のフローチャートによりさらに詳細に説明する。

【0052】まず、サムネイル生成部4は、カウンタ「現在のページ」を最初のページに設定する(ステップ21)。

【0053】次に、サムネイル生成部4は、データ記憶部3より現在のページのデータを取得する(ステップ22)。

【0054】次に、サムネイル生成部4は、現在のページの縮小イメージを生成する(ステップ23)。

【0055】次に、サムネイル生成部4は、ステップ23にて生成した縮小イメージを出力手段5に出力する(ステップ24)。ここまで図9に示すサムネイル表示の一番左上の1画面が描画される。

【0056】次に、サムネイル生成部4は、全てのページを表示したかを判定する(ステップ25)。全てのページを表示していないければ、ステップ26に進む。ここではまだ全てのデータを表示していないので、ステップ26に進む。

【0057】次に、カウンタ「現在のページ」を次のページに設定する(ステップ26)。その後、ステップ22に戻り、処理を続ける。

【0058】ステップ22からステップ26までを繰り返し、全ての表示が終了するとステップ25での判断が「yes」となり、以上でサムネイル表示(ステップ2)が終了する。

【0059】結果として、出力手段5には図9に示すごとく、サムネイル表示がなされることとなる。ユーザはこのサムネイル表示を見ることにより、オートパイロットの結果を非常に簡単に把握することができる。

【0060】次に、ページ選択を行う(ステップ3)。サムネイル表示された出力手段1の内容をユーザが見ることにより、どのページを見たいかを入力手段1で指定する。ここでは、上段中央のページが選択されたものとする。

【0061】次にページ表示が行われる(ステップ4)。その結果、図10に示すごとく、選んだページが出力手段4に出力される。

【0062】このようにしてWeb情報表示装置にオートパイロットの結果をサムネイル表示し、その中のページを選択し、そのページを表示することができる。

【0063】なお、本実施の形態では、Web情報表示装置及びその方法という作用を昨日ブロック及び処理ステップという切り口における例で説明したが、上記一連の処理を実現するプログラム（以下、「Web情報プログラム」という）を記録媒体（フロッピーディスク、磁気ディスク、光ディスク、ハードディスクなど）に記録し、汎用コンピュータ等で実行することによりWeb情報表示を行うことも当然可能であり、その場合における構成図を図11に示す。

【0064】図11において、111はURL等を入力するキーボード、112はページの選択等に用いるマウス、113はWeb情報プログラムの実行処理やその他の制御を行う中央処理演算装置（CPU）、114は結果表示等を行う陰極線管ディスプレイ（CRT）、115は本構成内における信号伝達のための内部バス、116はRAM等に代表されるメインメモリ、117はハードディスクやフロッピーディスク、CD-ROM、PD及びその駆動装置等に代表される記憶装置である。記憶装置117において、オートパイロット部2、サムネイル表示部4などが記憶されている。なお、これらはハードディスクと可搬性記録媒体の駆動装置との様々な組合せにより記憶されていても一向に構わない。付言すると、Web情報表示プログラムはハードディスクにあらかじめ記憶されてたり、フロッピーディスクでその都度用意したりなど様々である。また、ダウンロードされたWeb情報は、メインメモリ116上に蓄えて処理されたり、記憶装置117に蓄えて永続的に記録したりする。

【0065】また、フロッピーディスク、磁気ディスク、光ディスク等の可搬性の記録媒体にWeb情報プログラムが記録されることによって、Web情報表示機能の携帯化、流通化が促進され、利用者はこのWeb情報表示処理を一箇所に拘束されることなく汎用コンピュータのあるところならどこでも容易に実現することができ、その実用的効果は大きい。

【0066】（実施の形態2）本発明の実施の形態2においては、実施の形態1に示すサムネイル生成部4は、サムネイルの大きさを可変とするようにしたものである。

【0067】たとえば、図9に示すサムネイル表示の1ページの大きさを小さくすることにより、図12のサムネイル表示が得られる。図12の表示では、サムネイル表示を小さくしたことにより、1画面の情報は見えにくくなつたものの、より多くのページを表示することにより、全体を把握しやすくなるものである。

【0068】また、図9に示すサムネイル表示の1ページのサイズを大きくすることにより、図13のサムネイ

ル表示が得られる。図13の表示では、サムネイル表示を大きくしたことにより、1度に見えるページ数は減つたものの、1画面の情報をより詳しくみることができる。

【0069】このように、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくすることができる。

【0070】（実施の形態3）本発明の実施の形態3においては、実施の形態1および実施の形態2で示したサムネイル表示を、画像だけに絞るものである。たとえば書籍などの斜め読みを考えれば、ユーザは書籍をパラパラめくりながら、気に入った画像がないか調べることがある。本発明の実施の形態3は、このような現実世界でのユーザの動作をWeb情報表示装置において可能とするものである。

【0071】図14は図のみのサムネイル表示を行った結果の出力手段5の例である。図14において、左上のページは画像を含まないため、「画像なし」と表示されている。上段中央のページは元々のページ中の画像が本発明の実施の形態1のサムネイルの表示結果である図9の表示より数多く表示され、グラフィカルに内容を把握できる。

【0072】以上、サムネイルの内容を、Web情報中に含まれる画像のみとする構成としたことにより、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながら気になる画像が含まれているページを探すことができる。

【0073】（実施の形態4）本発明の実施の形態4においては、実施の形態1および実施の形態2で示したサムネイル表示を、ページのタイトルだけに絞るものである。書籍などの斜め読みのその他の方法を考えれば、ユーザは書籍をパラパラめくりながら、目立つ文字だけを見、気になる文字がないか調べることがある。すなわち、本発明の実施の形態4は、このような現実世界でのユーザの動作をWeb情報表示装置において可能とするものである。

【0074】図15はページのタイトルのみのサムネイル表示を行った結果の出力手段5の例である。図15において、サムネイル表示は各ページのタイトルを列挙したものであるが、一般にタイトルはそのページの内容を端的に表しており、タイトル列挙とした本表示方式は非常に分かりやすいものとなっている。

【0075】以上、サムネイルの内容を、タイトルのみとする構成としたことにより、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながら気になるタイトルが含まれているページを探すことができる。

【0076】（実施の形態5）図16は本発明の実施の形態5におけるWeb情報表示装置の機能プロック図である。

【0077】図16において、Web情報表示装置の機能部は、ユーザからの指示入力を行う入力手段13、インターネットから指定された情報を取得するオートパイロット部14、オートパイロット部が取得したデータを記憶するデータ記憶部15、データ記憶部に記憶したWeb情報を順次出力手段に表示する順次表示制御部16、Web情報の表示を行う出力手段17から構成されている。すなわち、図1で示した機能部のサムネイル生成部4に代えて順次表示制御部16を設けた点だけが異なる。そして、本発明の実施の形態5においてもWeb情報表示装置の装置ブロックは図2に示したものと同じである。

【0078】ここで、図16と図2との対応関係を説明する。図16及び図2に示すように、入力手段13はマウス6とキーボード7により実現される。データ記憶部15はRAM10およびディスクドライブ11により実現される。出力手段5はCRT12により実現される。オートパイロット部14及び順次表示制御部16は、CPU8がROM9及びRAM10とデータのやりとりを行ながらROM9に記憶されている制御プログラムを実行することにより実現される。

【0079】上記のように構成されたWeb情報表示装置について、以下にその動作を説明する。

【0080】図17は本発明の実施の形態5におけるWeb情報表示装置のフローチャートである。

【0081】図17に示すように、まず、入力手段1等により指定されたインターネット上のURL等をもとに、オートパイロットが実行される(ステップ5)。ステップ5は本発明の実施の形態1のステップ1とまったく同様である。

【0082】次に、最初のページの表示を行う(ステップ6)。図18に出力手段5に表示された画面を示す。

【0083】次に、1ページ全てを表示したかどうかを判断する(ステップ7)。図18に示すように、1ページすべて表示したのでステップ9に進む。

【0084】次に、全てのページを表示したかを判断する(ステップ9)。全てのページを表示していないので、ステップ10に進む。

【0085】次に、次のページの表示を行う(ステップ10)。図19に示すように、次のページが出力手段5に表示される。

【0086】ここでステップ7に戻る。1ページを全て表示したかを判断する(ステップ7)。図19に示すように、1ページ全て表示していないので、ステップ8に進む。

【0087】ここでページの表示を切り替え、これまで表示されていなかった下部を表示する(ステップ8)。その結果、出力手段5に表示されるページを図20に示す。

【0088】以上のステップ7からステップ10を繰り

返すことにより、全てのページが順次出力手段5に表示される。

【0089】このようにしてWeb情報表示装置にオートパイロットの結果を順次、全て表示することができる。

【0090】(実施の形態6)本発明の実施の形態6においては、実施の形態5で示したページの表示順序をタイトルページのあいうえお順やディレクトリ構造の浅い順など、ユーザの使い方に応じてページの表示順序を指定できるようにするものである。

【0091】こうすることにより、たとえば百科事典的にページを眺めたいのであれば、タイトルページの「あいうえお順」で表示したり、概要をまず把握したいのであればディレクトリ構造の浅い順というような使い方をすることができる。

【0092】図21は本実施の形態6におけるWeb情報表示装置のフローチャートであり、タイトルをあいうえお順に表示する形態について説明する。

【0093】図21に示すように、まず、入力手段1等により指定されたインターネット上のURL等をもとに、オートパイロットが実行される(ステップ30)。この過程ステップ30は本発明の実施の形態1のステップ1と全く同様である。

【0094】次に、最初のページの表示を行う(ステップ31)。本実施の形態においては、あいうえお順に一番若いページを表示するものとする。そして、これに続くステップ32、33、34は実施の形態5と全く同様である。

【0095】ステップ35において、次のページの表示を行う際に、次にあいうえお順で若いページを表示する。

【0096】ここでステップ30に戻るが、以降の処理手順は、実施の形態5で示した処理手順と同様である。

【0097】以上、このようにしてWeb情報表示装置にオートパイロットの結果を順次、あいうえお順に全て表示することができる。

【0098】(実施の形態7)本発明の実施の形態7においては、実施の形態5および実施の形態6で示したページのうち、画像が表示されている部分を順に表示するようにしたものである。たとえば、書籍などの斜め読みを考えれば、ユーザは書籍をパラパラめくりながら、気に入った画像がないか調べるということがある。本発明の実施の形態7は、このような現実世界でのユーザの動作をWeb情報表示装置において可能とするものである。

【0099】本発明の実施の形態7においては、実施の形態5及び実施の形態6で示したページのうち、画像が表示されている部分を順に表示するようにしたものである。書籍等の斜め読みを考えれば、ユーザは書籍をパラパラめくりながら、気に入った画像がないか調べるとい

ことがある。本発明の実施の形態7は、このような現実世界でのユーザの動作をWeb情報表示装置において可能とするものである。

【0100】図22は本発明の実施の形態7におけるWeb情報表示装置のフローチャートである。

【0101】図22に示すように、まず、入力手段1等により指定されたインターネット上のURL等をもとに、オートパイロットが実行される(ステップ40)。ステップ40は本発明の実施の形態1におけるステップ1と全く同様である。

【0102】次に最初のページの表示を行う(ステップ41)。本実施の形態においては、最初のページの中の画像のみを表示するものである。そして、これに続くステップ42、43、44までは実施の形態とまったく同様である。

【0103】ステップ45において、次のページの表示を行う際に、次のページ中の画像のみを表示する。

【0104】ここでステップ40に戻るが、以降の処理手順は、実施の形態5で示した処理手順と同様である。

【0105】以上、このようにしてWeb情報表示装置にページ中の画像のみを順次表示させることができる。

【0106】その結果表示を図23から図25に示す。図を中心に考えて表示するため、非常にユーザの感覚に訴えやすい表示となる。

【0107】(実施の形態8)本発明の実施の形態8においては、実施の形態7で示したページのうち、特定の大きさ以上の画像が表示されている部分を順に表示するようにしたものである。

【0108】ここまで説明において、左上のページは画像を含まないものであるとしたが、ここでは、図26のような、画像を含むページであるとする。

【0109】Web情報においては、箇条書きの印を示したり、注目してほしいマーク、図26においては、右端上のNewというマークを示すのに、画像を使うことがある。このような画像はページの美しさを飾るために存在しているのであり、その画像の中身自体に重大な意味はない。

【0110】実施の形態7による発明では、このような画像でさえも表示の対象としてしまうため、ユーザにとって意味のない表示をしてしまう。実施の形態8によれば、このような小さな画像は表示の対象としないため、ユーザの目的に合致した表示を行うことができる。すなわち、本実施の形態8は、実施の形態7で示した図22のフローチャートにおいて、ステップ41とステップ45では特定の大きさの図のみを表示することにより実現できる。

【0111】(実施の形態9)本発明の実施の形態9においては、実施の形態7および実施の形態8で示したページ表示方式を、どのような画像が表示されているページを表示するかをユーザが指定できるようにしたもので

ある。

【0112】たとえば、図26に示すNewマークを指定すれば、新しい情報が表示されている部分だけを順に表示させることができる。

【0113】また、肌色が固まりをなし、一定の面積を占めているような画像のみを順に表示することにより、人間が含まれる画像のみを順に表示することができる。

【0114】本実施の形態9は、実施の形態7で示した図22のフローチャートにおいて、ステップ41とステップ45の中で、指定された画像を含むページのみを表示することによって実現できる。

【0115】

【発明の効果】請求項1に記載の発明によれば、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるという有利な効果が得られる。

【0116】請求項2に記載の発明によれば、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくできるという有利な効果が得られる。

【0117】請求項3に記載の発明によれば、請雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながら気になる画像が含まれているページを探すことができるという有利な効果が得られる。

【0118】請求項4に記載の発明によれば、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながら気になるタイトルが含まれているページを探すことができるという有利な効果が得られる。

【0119】請求項5に記載の発明によれば、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるという有利な効果が得られる。

【0120】請求項6に記載の発明によれば、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の浅い順に見たいというような使い方ができるという有利な効果が得られる。

【0121】請求項7に記載の発明によれば、画像を眺めながら気にするページを見る能够である、という有利な効果が得られる。

【0122】請求項8に記載の発明によれば、列挙のマーク等のように本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制する、という有利な効果が得られる。

【0123】請求項9に記載の発明によれば、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるという有利な効果が得られる。

【0124】請求項10に記載の発明によれば、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるという有利な効果が得られる。

【0125】請求項11に記載の発明によれば、ユーザ

がより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくできるという有利な効果が得られる。

【0126】請求項12に記載の発明によれば、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながら気になる画像が含まれているページを探すことができるという有利な効果が得られる。

【0127】請求項13に記載の発明によれば、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながら気になるタイトルが含まれているページを探すことができるという有利な効果が得られる。

【0128】請求項14に記載の発明によれば、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるという有利な効果が得られる。

【0129】請求項15に記載の発明によれば、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の浅い順に見たいというような使い方ができるという有利な効果が得られる。

【0130】請求項16に記載の発明によれば、画像を眺めながら気になるページを見る能够性があるといいう有利な効果が得られる。

【0131】請求項17に記載の発明によれば、列挙のマーク等の本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制する、という有利な効果が得られる。

【0132】請求項18に記載の発明によれば、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるという有利な効果が得られる。

【0133】請求項19に記載の発明によれば、サムネイル表示を見ることによって全体を把握しやすくし、また、自分の見たいページをすばやく探すことができるようになるという有利な効果が得られる。

【0134】請求項20に記載の発明によれば、ユーザがより全体を見渡したければサムネイルの大きさを小さくでき、より詳細に見たければサムネイルの大きさを大きくできるという有利な効果が得られる。

【0135】請求項21に記載の発明によれば、雑誌を斜め読みするときと同じように、画像だけを眺めながら気になる画像が含まれているページを探すことができるといいう有利な効果が得られる。

【0136】請求項22に記載の発明によれば、雑誌を斜め読みするときと同じように、タイトルだけを眺めながら気になるタイトルが含まれているページを探すことができるといいう有利な効果が得られる。

【0137】請求項23に記載の発明によれば、ダウンロードしたページを所定の順番で順に見ることができるようになるといいう有利な効果が得られる。

【0138】請求項24に記載の発明によれば、百科事典的に「あいうえお順」に見たい、或いは概要を早く把握したいのでディレクトリ構造の浅い順に見たいといいうような使い方ができるといいう有利な効果が得られる。

【0139】請求項25に記載の発明によれば、画像を眺めながら気になるページを見る能够性があるといいう有利な効果が得られる。

【0140】請求項26に記載の発明によれば、列挙のマークなどの、本来画像情報として意味のない部分も表示されることを抑制する、といいう有利な効果が得られる。

【0141】請求項27に記載の発明によれば、ユーザが気になる画像を能動的に指定して眺めることができるといいう有利な効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置の機能ブロック図

【図2】本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置の装置ブロック図

【図3】オートパイロットの結果一覧の例を示す図

【図4】本発明の実施の形態1におけるWeb情報表示装置のフローチャート

【図5】オートパイロットの対象となるホームページの構成例を示す図

【図6】オートパイロットのための指示を行う設定画面を示す図

【図7】オートパイロットの結果データ記憶部に格納される内容を示す図

【図8】本発明の実施の形態1によるサムネイル表示の動作を示すフローチャート

【図9】本発明の実施の形態1によるサムネイル表示の例を示す図

【図10】本発明の実施の形態1による画面表示の例を示す図

【図11】汎用コンピュータ等でWeb情報表示するときのハードウェア構成図

【図12】本発明の実施の形態2によるサムネイルの縮小表示を示す図

【図13】本発明の実施の形態2によるサムネイルの大表示を示す図

【図14】本発明の実施の形態3による画像のみのサムネイル表示を示す図

【図15】本発明の実施の形態4によるタイトルのみのサムネイル表示を示す図

【図16】本発明の実施の形態5におけるWeb情報表示装置の機能ブロック図

【図17】本発明の実施の形態5におけるWeb情報表示装置のフローチャート

【図18】本発明の実施の形態5による順次表示の例を示す図

【図19】本発明の実施の形態5による順次表示の例を示す図

【図20】本発明の実施の形態5による順次表示の例を示す図

【図21】本発明の実施の形態6におけるWeb情報表示装置のフローチャート

【図22】本発明の実施の形態7におけるWeb情報表示装置のフローチャート

【図23】本発明の実施の形態7による順次表示の例を示す図

【図24】本発明の実施の形態7による順次表示の例を示す図

【図25】本発明の実施の形態7による順次表示の例を示す図

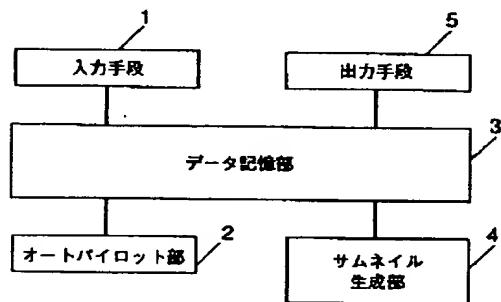
【図26】本発明の実施の形態8の説明のための小さなイメージを含むページの例を示す図

【符号の説明】

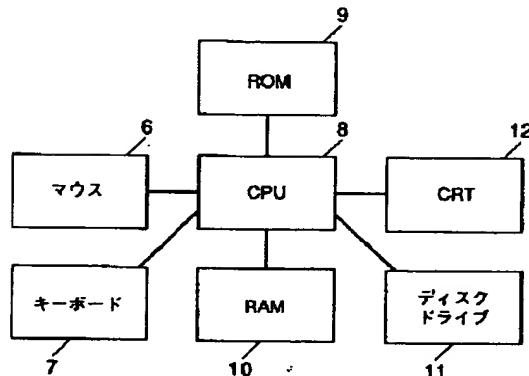
- 1 入力手段
- 2 オートパイロット部
- 3 データ記憶部
- 4 サムネイル生成部
- 5 出力手段
- 6 マウス

- 7 キーボード
- 8 中央処理演算装置(CPU)
- 9 リード・オンリー・メモリ(ROM)
- 10 ランダム・アクセス・メモリ(RAM)
- 11 ディスクドライブ
- 12 階級線管ディスプレイ(CRT)
- 13 入力手段
- 14 オートパイロット部
- 15 データ記憶部
- 16 順次表示制御部
- 17 出力手段
- 111 キーボード
- 112 マウス
- 113 中央処理演算装置(CPU)
- 114 階級線管ディスク(CRT)
- 115 内部バス
- 116 メインメモリ
- 117 記憶装置

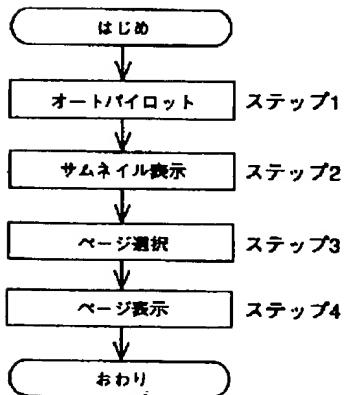
【図1】



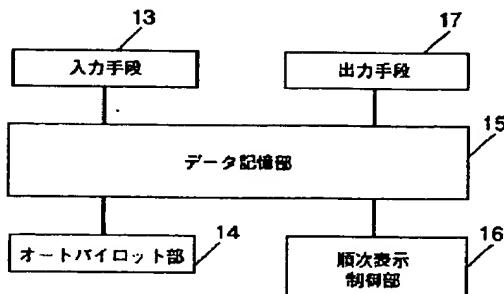
【図2】



【図4】



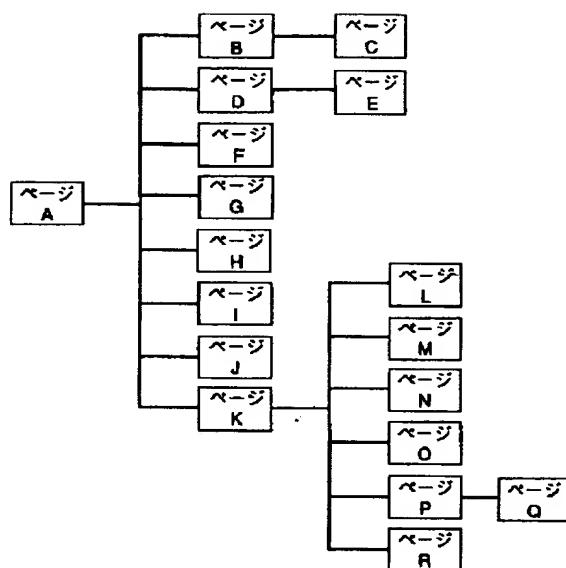
【図16】



【図3】



【図5】



【図6】

オートパイロット設定

先頭URL
http://www.xxxx-net.or.jp/~hr2/~ikd

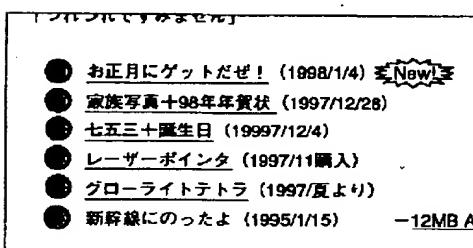
取得するページの深さ
3

外部リンク
 取得する 取得しない

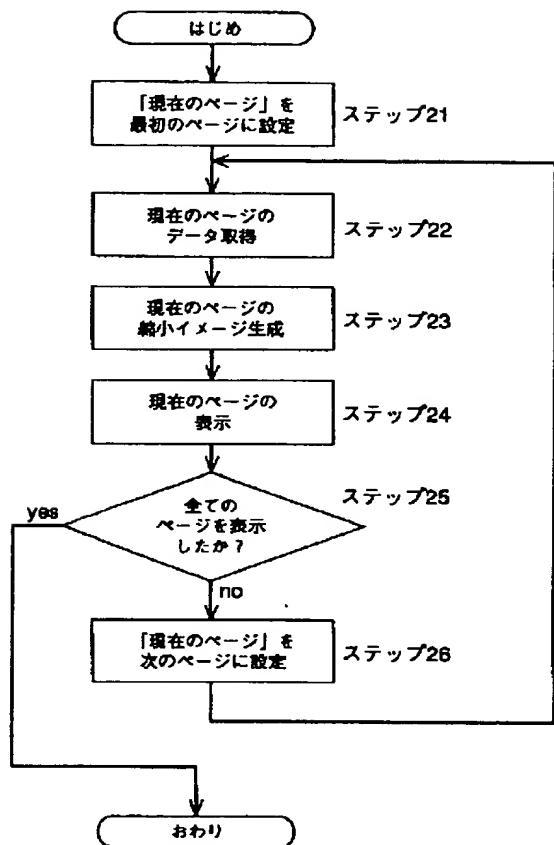
実行 **キャンセル** **ヘルプ**

ページA	ページAのHTMLファイル
ページB	ページBのHTMLファイル
	ページBの画像ファイル1
	ページBの画像ファイル2
.....
ページC	ページCのHTMLファイル
	ページCの画像ファイル1
	ページCの画像ファイル2
.....
ページD	ページDのHTMLファイル
	ページDの画像ファイル1
	ページDの画像ファイル2
ページE	ページEのHTMLファイル
	ページEの画像ファイル1
	ページEの画像ファイル2
.....
ページF	ページFのHTMLファイル

【図26】



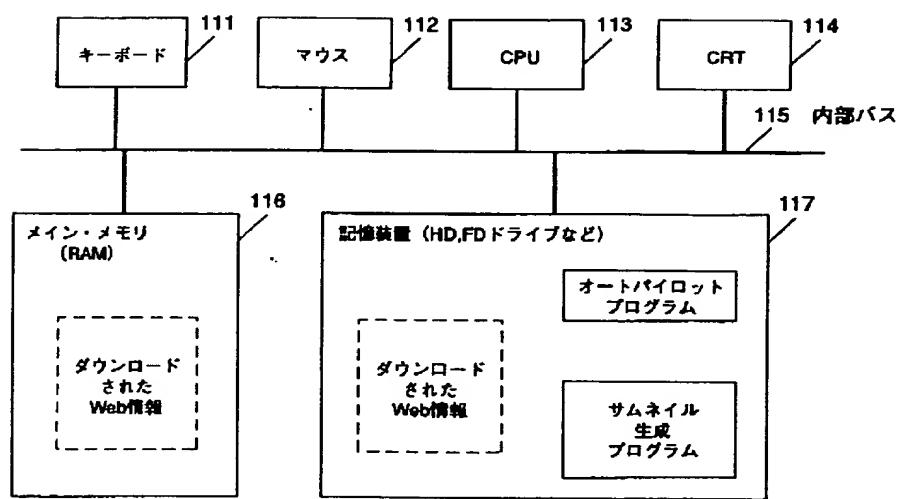
【図 8】



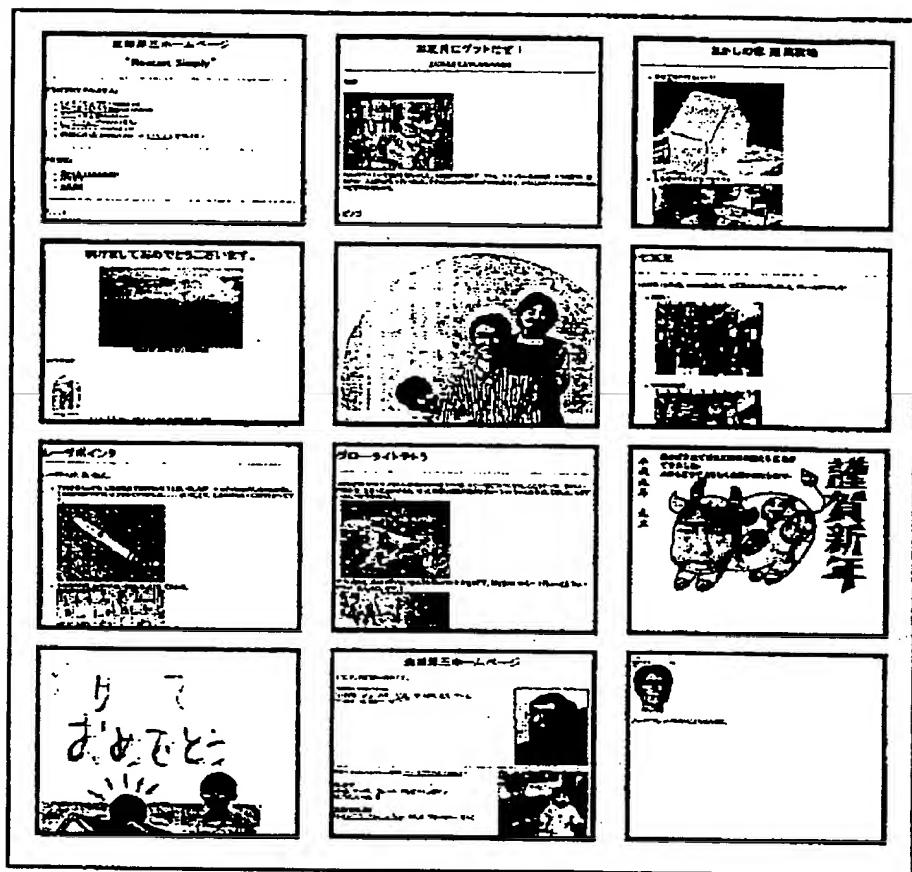
【図 15】



【図 11】



【図 9】



【図 18】

生田淳三ホームページ "Restart Simply"	
「つれづれですみません」 <ul style="list-style-type: none"> ・お正月にゲットだぜ! (1988/1/4) ・家族写真+98年年賀状 (1997/12/28) ・七五三十歳生日 (1997/12/4) ・レーダーポイント (1997/11購入) ・グローライトトラ (1997夏より) ・新幹線にのったよ (1995/1/15) — 12MB AVI, 巨大注意! 	
「年賀状」 <ul style="list-style-type: none"> ・家族写真+98年年賀状 ・'97年賀状 ・'96年賀状 	
「...」 <ul style="list-style-type: none"> ・2年間更新しなかったホームページへ (1995作成) 	
生田淳三 E-Mail: kir2-kkt@asahi-net.or.jp	

[図10]

お正月にゲットだぜ！

主にお正月に入手したもの紹介

福袋

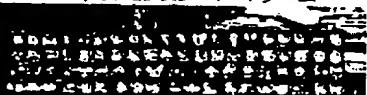


横浜のダイエーで福袋を買いました。5000円の福袋で、ケトル、キティちゃんの水筒、トラの置物、歯磨き粉、入浴剤が入っていました。それにおまけの3000円の商品券と、さらにおまけの500円の商品券とてまあまあかな。

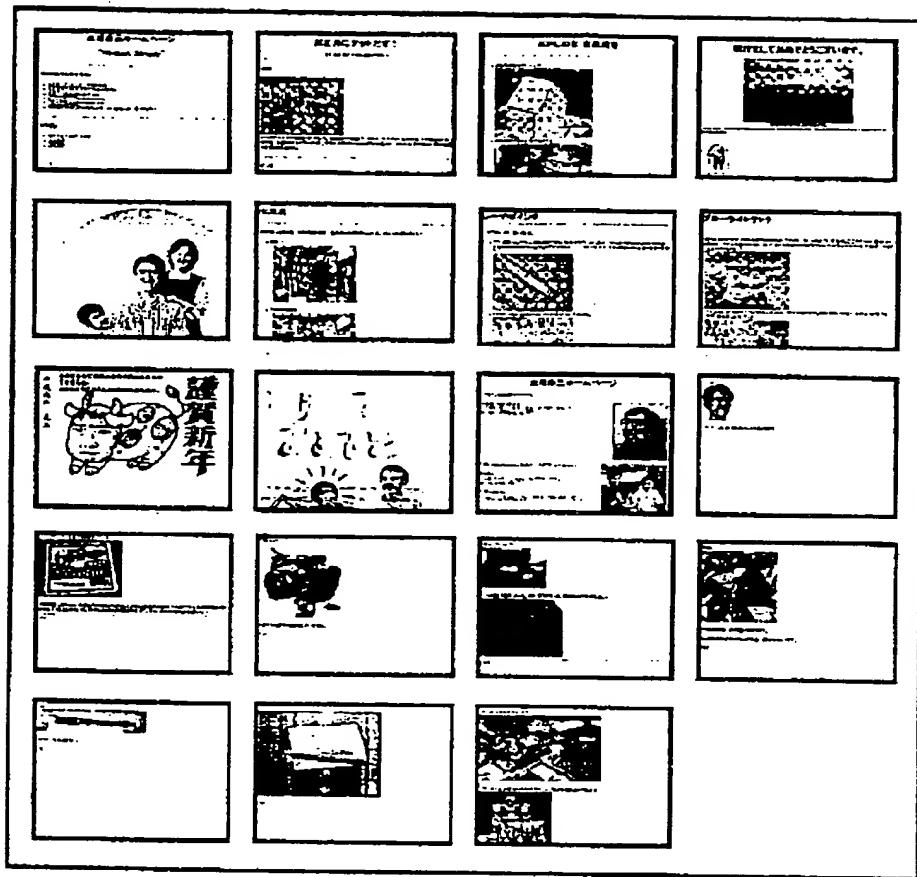
bingo

福袋売り場でbingo大会をやっていました。bingo大会といっても、元旦は商店街もほとんど開いてないのですが、お年玉もほとんどいなくて、15人ぐらいいたかな？一人300円払いましたが、商品は満足にあったので、親子3人でしっかり賞品をゲットしてきました。

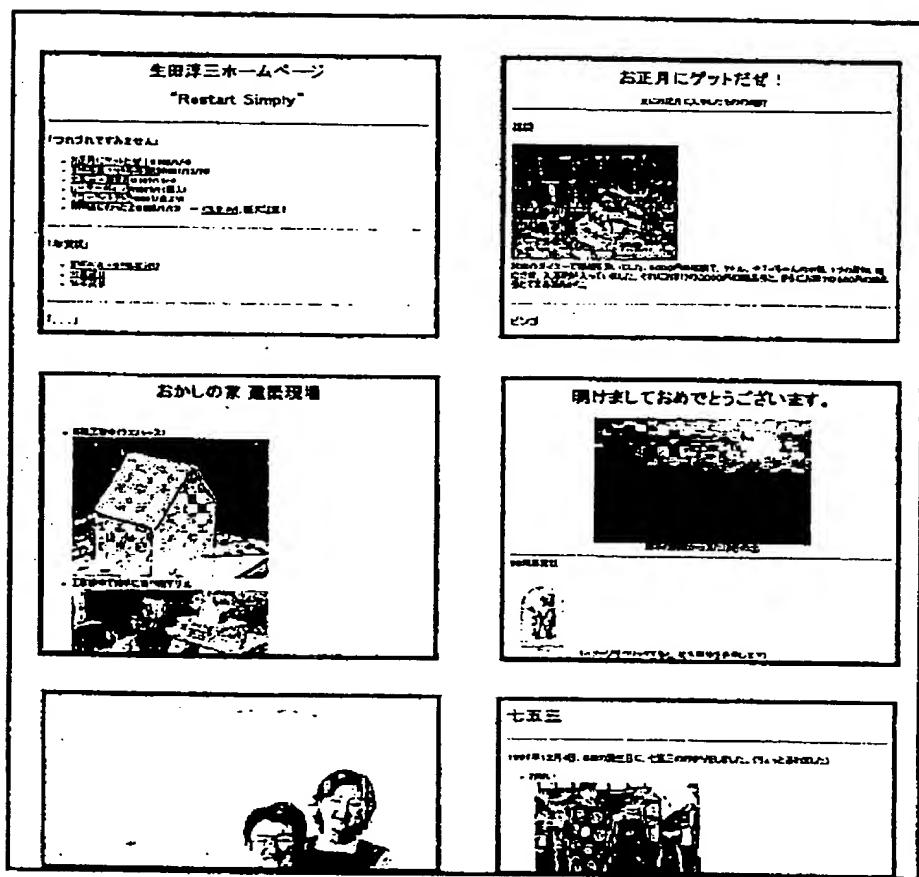
・賞品1:ポケットモンスター ボードゲーム



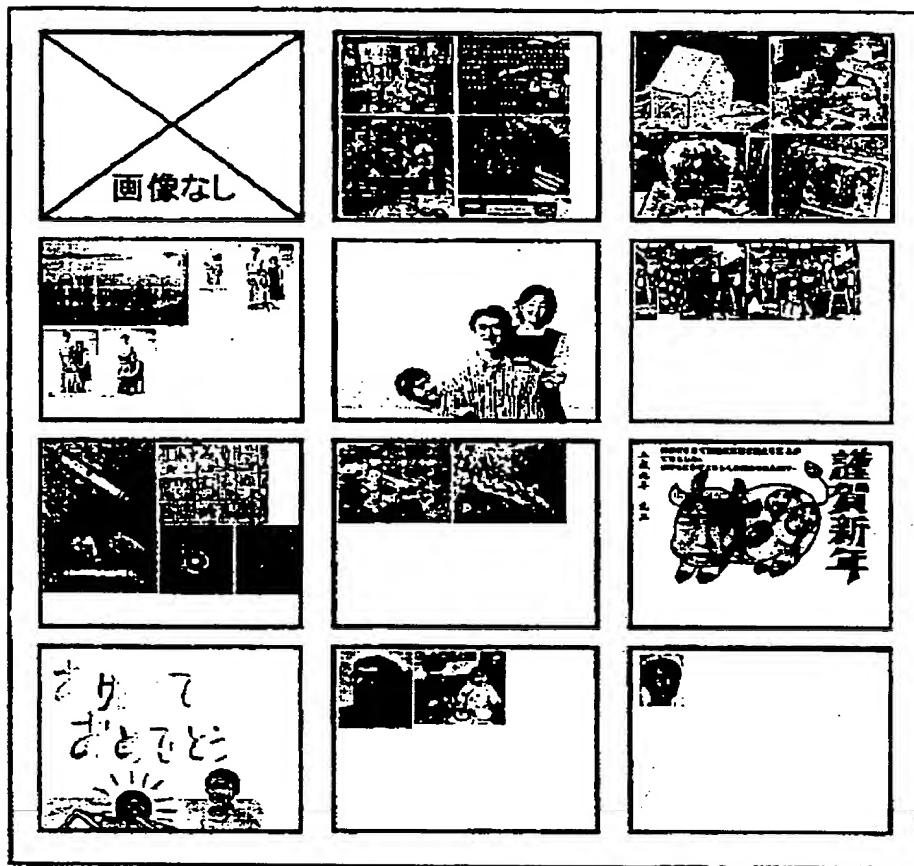
[図12]



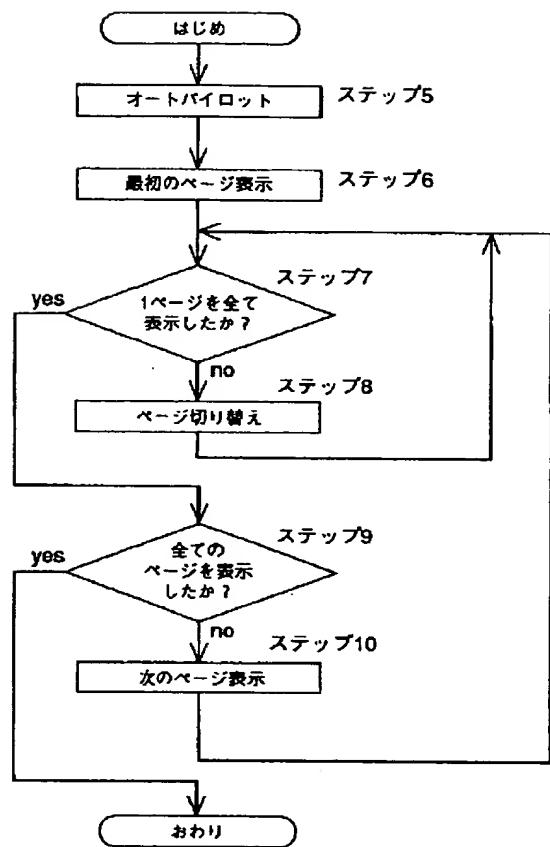
【図13】



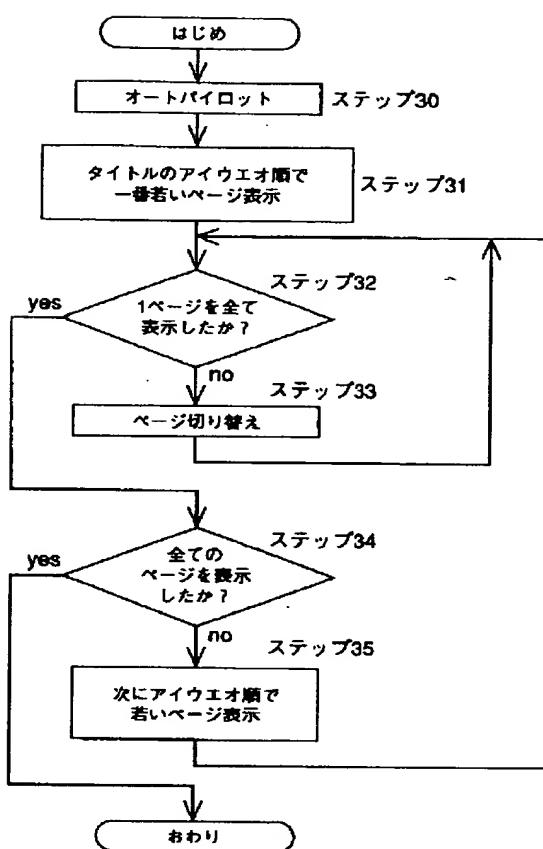
【図14】



【図17】



【図21】



【図 19】

お正月にゲットだぜ！

主にお正月に入手したものの紹介

福袋

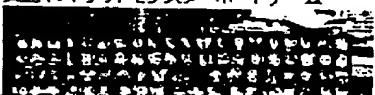


熊本のダイエーで福袋を買いました。5000円の福袋で、ケトル、キティちゃんの水筒、トラの置物、歯磨き粉、入浴剤が入っていました。それにおまけの3000円の商品券と、さらにおまけの500円の商品券とてまあまあかぎふ。

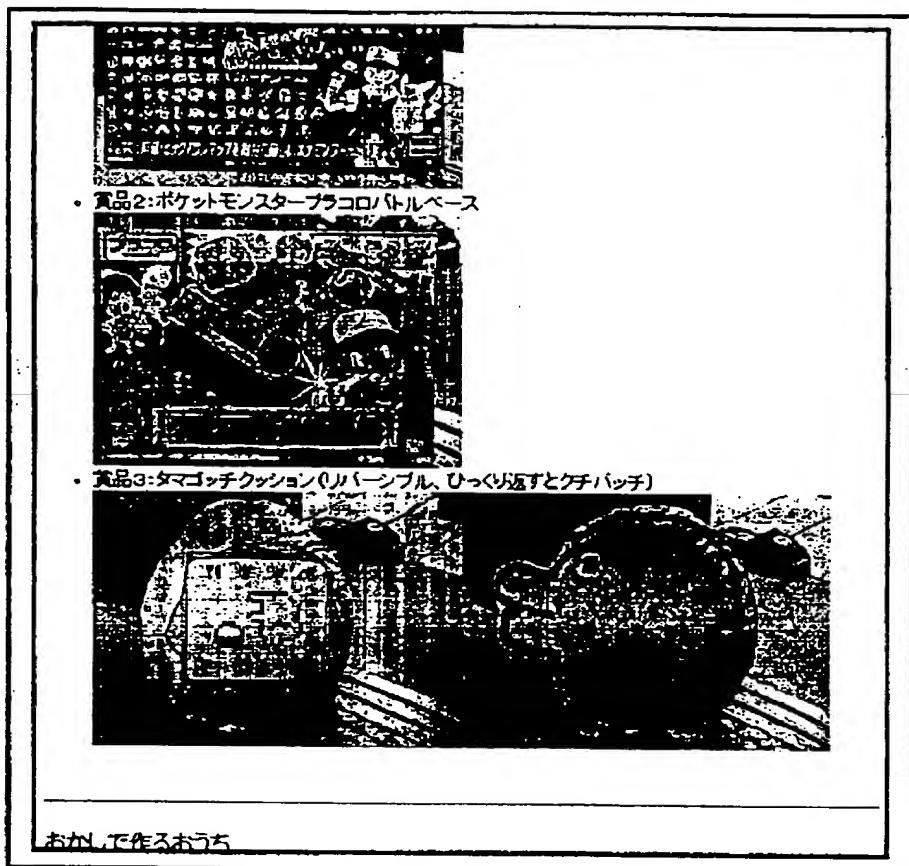
bingo

福袋売り場でbingo大会をやっていました。bingo大会といっても、元旦は商店街もほとんど開いてないのですが、皆さんおほとんどいなくて、15人ぐらいたったかな？一人300円払いましたが、商品は満足にあったので、娘子3人でしっかり賞品をゲットしてきました。

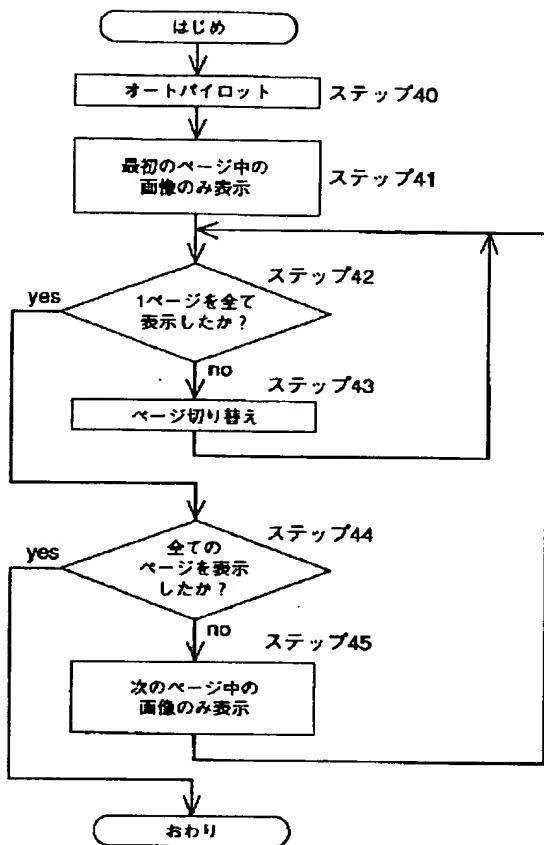
・商品1:ポケットモンスター ボードゲーム



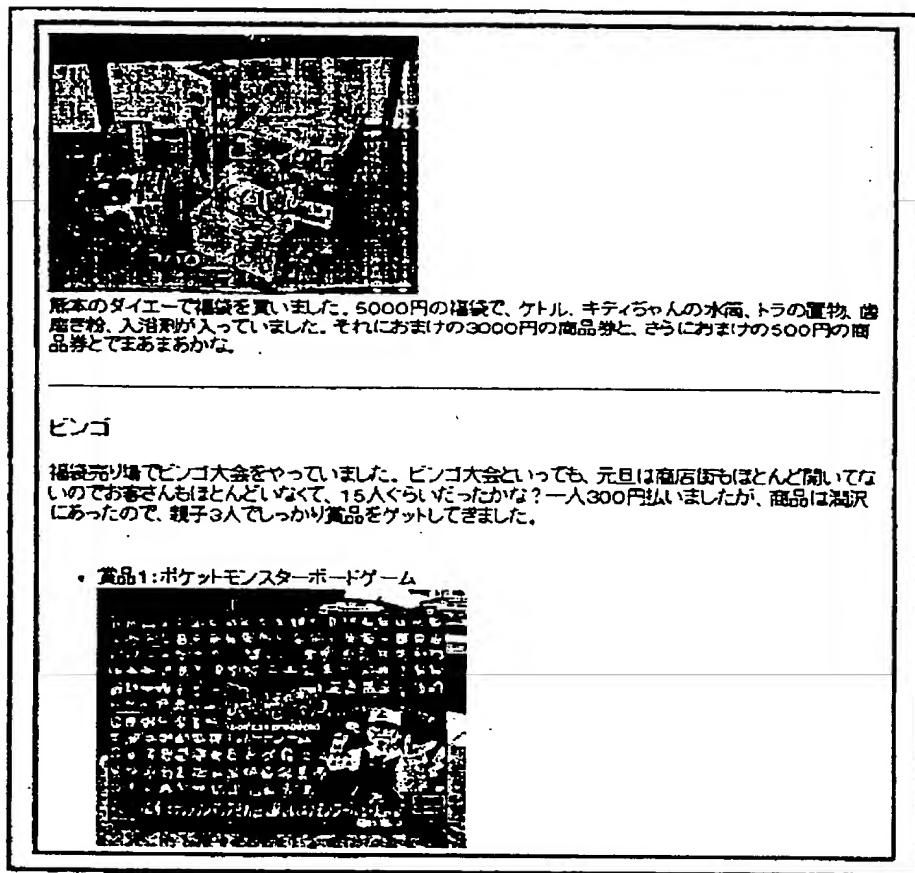
【図 20】



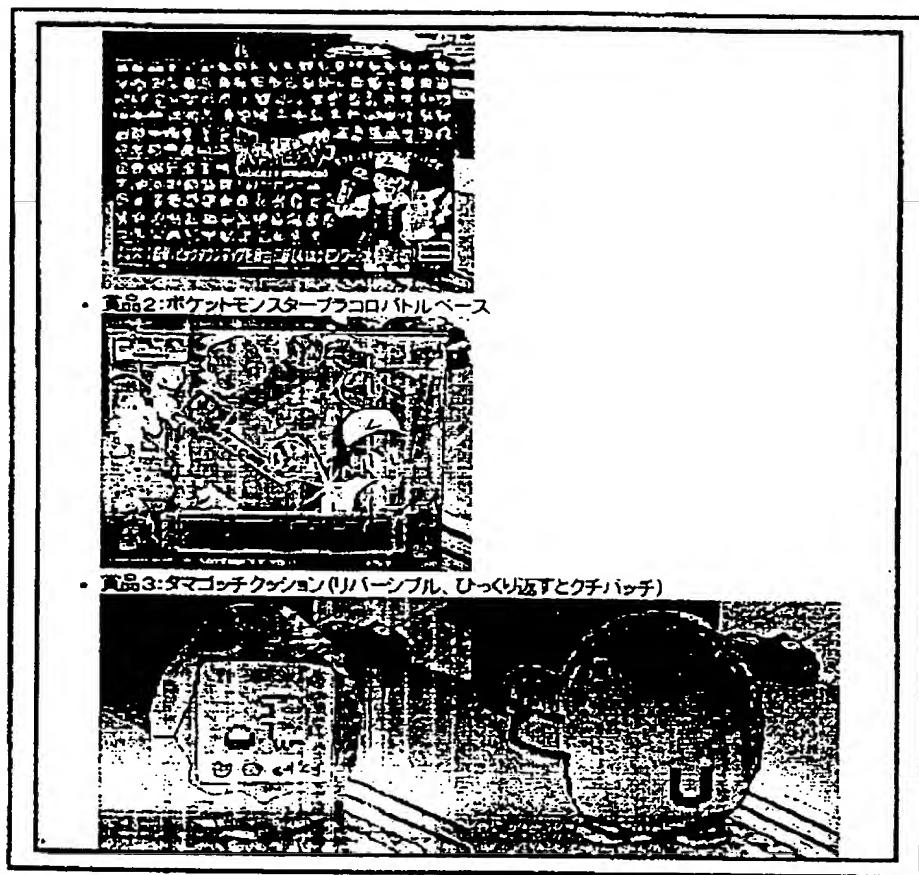
【図22】



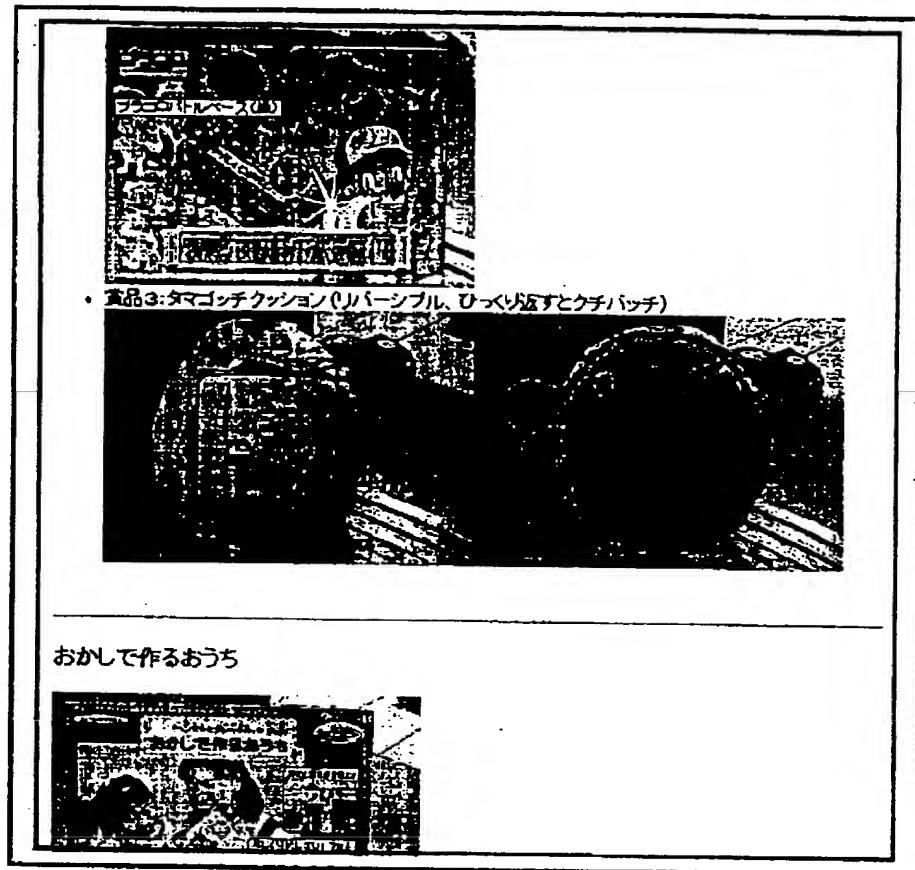
【図 23】



【図 24】



【図 25】



フロントページの続き

(72)発明者 沼田 泰之

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

F ターム(参考) 5B089 AA03 AA11 AA20 AA21 AA22
AC04 AD00 AE01 AE02 AF02
BB06 CA02 CB03